



自立 開拓 共生

横浜市立泉が丘中学校 学校便り

泉中リアル改 3月号

平成31年3月25日

発行者：学校長 小菅隆司

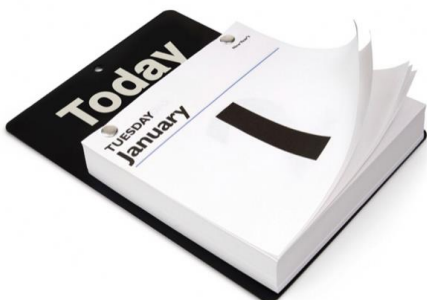
電話：045(802)8797

あっという間の一年間。「別れと出会い」のシーズンになりました。

学校長 小菅 隆司

3月27日。泉中 吹奏楽部の定期演奏会が開催されます。「テイエン」(定期演奏会の略)の声聞くと、中学校の一年間が終了したな、と感じます。この一年、毎日色々な出来事がありました。あっという間に過ぎて行った印象です。つくづく時を早く感じる年齢になったな、と自覚せざるを得ません、ね。(笑)

去る3月11日、本校の卒業式を無事挙行することが出来ました。御忙しい中、50名もの御来賓の方々や大勢の保護者の皆様に御参列いただき、本当にありがとうございました。



★ 成長の為に不可欠な経験の積み上げ

卒業式で2年続けてお話したことですが、子供の成長は、毎日のひとつひとつの学びや経験の積み重ね以外には生まれません。経験の結果が、たとえ失敗であっても、それは、挑戦した証拠だし、たとえ躓いても、それは前に進んでいる証拠です。こういった経験や証拠の積み上げが大切になると思います。

下和泉連合町内会の久野会長が、以前、学校の懇談会の場で、大きな声で、力強く、お話しされた事があります。

「学校は、もっと子供達に色々と経験させ、失敗させて欲しい」

もちろん、必ず失敗しろ、とおっしゃっているわけではありません。色々挑戦させながら、失敗から学んで欲しい、という意味です。私も同じ考えです。多くの成功と失敗の中から、人は学び、その経験を活かし、反省し、次へ進みます。その積み上げが、階段を登る結果に繋がるはずで

誰もいない校長室<校長コラム>

ありそうで、ないもの…

本校の卒業式の後、小学校、保育園、高等学校と各所の卒業式にお招きいただき、参加してきた。それぞれ、趣のある厳粛で、温かな良い卒業式であった。子供や生徒達の立ち振る舞いも素晴らしかったが、やはり同業、送り出す先生方の想いを押し回ると、心の中で「大変でしたね。お疲れ様。」と言いたくなる。

今回、初めて直面した純真無垢な保育園児を前に、「後6年間、変なところで曲がらず、このまま素直に、真っすぐに中学までお育ていただきたい」と保護者の方へお願いしたのは、本音半分、冗談半分。(笑)

それにしても、子供の名前は年々複雑になっている。読むことすら難しい。「真響」「崑龍」「心咲」「寧花」…。皆さんはすぐに読むことができるだろうか？

ありそうで、なかなか、ないもの…

「ポチという名のイヌ、タマという名のネコ、教科書に良く出でてくる正男君という男の子…」
ちなみに、私の父親の名前は、「政男」である。

★ 新しい人、違った人と出会う意味

保護者の方から、時に「出来るだけ慣れた先生にお願いしたい」との御要望をいただく事があります。確かに子供の性格や特性を良く知っている教員の方が、慣れのある分、対応しやすいかもしれませんが、しかし、新しい仲間、新しい先生に出会うことも、成長の為に大きな経験のひとつです。多くの人との出会いは、多くの学びを生む事に繋がり、今までと異なる人との出会いは、経験のない事や未知の知識、新しい挑戦の機会を積めることに繋がります。

4月の新学期。学級も再編され、クラスメイトも変わるでしょう。先生も変わるかもしれません。部活顧問も新しくなる可能性もあります。

新しい出会いに、子供達は、多少不安になるかもしれませんが、ただ、これから積み重ねることになる

新たな経験や挑戦が子供達の大きな成長に繋がると、御理解いただき、温かな目で御支援くださいますようお願いいたします。

新1年生も、総勢142名が入学します。新たに元気なエネルギーが泉中に入ってきます。来年度、彼らが先輩達と、どう融合して、どんなことを興すのか、今からとても楽しみです。

百花繚乱 未来に向けて <未来につながる今をご紹介>

学校はいつも変化します。主役の生徒が変わり、また、成長し、世代変わりしていきます。このコーナーは、未来につながる泉中や地域の何気ない「リアル」をご紹介します。

去る生徒達：受験を終えて、卒業式までの学習

卒業を迎える3年生達は、この時期何をしてるの？

2月14日に公立高校選抜試験を終えて、特別時間割の授業が始まりました。キャリア教育の一環として保育実習や外部講師を招いての講演など、内容は盛り沢山。

入試が終わった次の日には、近隣の保育園と幼稚園で実習です。園庭で元気な子ども達とサッカーや砂遊び、昼食指導を行いました。生徒からは「園庭で17周走ったよ。先生より(保育の先生は)100倍大変だよ。中学は楽だね。笑」と、仕事の大変さを肌で感じたようでした。

別の日に、泉消防署の消防士の方に救命講習をしていただきました。日本赤十字社の出張授業では、「助けあう社会を支えるひとりになる」をテーマに講演、グループワークを行い、自分のできることについて考えました。また、外国人講師の東京オリンピックの授業や卒業遠足(ディズニーランド)、お別れ会や球技大会も行われ、卒業式までの短い期間、友人との交流の時間を存分に楽しむことが出来ました。もちろん、卒業式の練習も、お世話になった在校生、保護者の方への感謝の気持ちが伝わるよう、一生懸命取り組んでいたんですよ。(文責:早坂)



鳥海の目 鳥海コラム

今年度、1年間続けることを目標としていた「学校だより 泉中リアル」無事に今年度最終号が発行されて、ちょっとホッとしています。この広報を通じて大きな行事の実施報告だけでなく、裏側の様子や生徒の頑張りを見て頂けたら嬉しいです。1年間ご覧いただき、ありがとうございました。来年度の改善に向け、御要望等あればお寄せください。

残る生徒達:3年生を送る会の準備

送り出す生徒たちは何をしてるの？



「ここからはじまるストーリー」「夢に向かって突き進め！」美術部は3年生を送り出すメッセージを美しく彩ります。また、各クラスでは先輩に披露する合唱の練習や動画撮影の準備。生徒会本部はくす玉をつくり、今までの感謝の気持ちを伝えるとともに卒業生の旅立ちを祝います。

3月7日に行われた3年生を送る会。全体でたった20分の会を楽しんでもらうために、在校生たちはたくさんの準備をしてきました。これまで委員会や部活動、行事の縦割り活動などで3年生と交流してきましたが、これが最後の思い出づくり、力が入ります。



いよいよ3年生を送る会の当日。在校生が一生懸命準備した催しで3年生を送り出します。1年生は卒業式に参加できないので、今日が最後の3学年の集合です。上級生としてあるべき姿を示してくれた3年生に感謝の思いが伝わる送る会となりました。

いよいよ2年生は最上級生。1年生は初めて先輩となります。3年生の想いを継いで、より素敵な泉中にしていきましょう。(文責:鳥海)



緊急!! 部員大募集!!! <スタメンも近いゾ!!>



サッカー部 (文責:早坂)

勝ち取った!! 泉区春季大会3位!! おめでとう!



部長の佐藤君



「声だしていー!」



水色ユニフォームが泉中



ミーティング中



練習スタート

3月21日(木) 中和田中学校で地区大会。中田中学校に3対1で勝利。泉が丘中は見事3位! 部長の佐藤君は「一人ひとりがやるべき事を頑張って、チーム一丸となって全力で走り続けた結果だと思えます」と勝利の決め手を話してくれました。「サッカーが好きなた子に来てもらいたいです。未経験者でも大丈夫! 先輩の記録を超える結果を出せるよう頑張ります」と新年度に向けて気合十分。部長がグラウンドに立つと自然に円陣が組まれて練習が始まりました。サッカー大好きメンバーが楽しく、メリハリつけて取り組んでいました。

バレー部 (文責:鳥海)

「魅せろ! 泉中魂」をモットーに...



全員で片付け。



サーブ練習



新入生歓迎!



対面でパス練習

バレー部の主な練習は、味方にきれいにボールを返す練習(パス練習)や球を相手のコートに入れる練習(サーブ練習)、強い攻撃をする練習(スパイク練習)です。日々、基礎基本に重点をおいてひとつひとつ細かく頑張っています。現在はそうした練習の成果が少しずつ成果をあげています。

部長の山崎さんは「初心者でも歓迎! 優しく、基礎から教えます。」と1年生が入部するのを心待ちにしています。「どんな子が入部してほしい?」の質問に「元気で楽しんでくれる子が入部してくれるといいな。」とニコリ。毎日の練習を大切に、バレーを楽しんでいる5人です。

早坂のココロの声

自分のクラスの学級通信以上に泉中リアル発行に力を注いだ1年でした。

記事にするはずの写真を撮り忘れて、生徒達に写真の協力をしてもらったこともありました。校長先生の指導の下、生徒達、職員の先生方のご協力で発行でき感謝しています。更に良くしていくよう頑張ります。

剣道部 (文責:鳥海)

静寂と繁華のある道場~新入部員は金のタマゴ!! だって~

剣道部の特徴は静寂の中の練習。きちんと道着を着て、竹刀を構えた瞬間に緊張が走ります。真剣なまなざしで、相手を見据えて稽古をします。

剣道の楽しさを部長の五木田さんと1年生の矢部さんに聞くと、「1本取ったとき」「練習や試合の後に面を外した時。充実感と爽快感がある」と答えてくれました。経験者ならではの感想ですね。

また、新入生に対しては「優しく、楽しく、面白く、いちから教えますよ!」「新入生は金のタマゴ!」だそうです。大歓迎ですね。

初心者でも有段者を目指して頑張れます。平日は基本的な稽古、土日に試合を想定した応用の練習です。練習が終わると、上級生と下級生が仲良く過ごします。また、休日は小学生や大人と一緒に練習する事もあり、楽しく充実した練習をすることもあるそうですよ。



緊張感が走る!



一瞬の出来事



練習後は和やか~